

ノリ養殖情報（第11報）

令和 7年12月25日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

- 今年度の調査は、10月中旬から3月下旬までの期間に、陸上調査を17回、海上調査を6回の合計23回予定しています。
- 今回の調査は【海上・陸上】調査です。

1. 調査結果

調査日：12月23日（火） 天候：晴れ 気温：8.7℃（6:00時点）

（今回（12/23）の水温等の測定時間帯 6:00～10:09） 前回と時間帯が異なるので注意してください

（前回（12/15）の水温等の測定時間帯 10:30～13:02）

調査点		水温 ℃		比重 σ ₁₅	栄養塩：無機態窒素 μg-at/L		クロロ フィルa値	病害 検鏡結果	
		今回	前回 12月15日	今回	今回	前回 12月15日	今回	アカ	ツボ
1. 神代	支柱	8.7	11.1	21.3	40.6	61.5	1.8	なし	なし
2. 仲よし下	ベタ	15.1	12.7	23.7	18.3	14.8	4.3	なし	なし
3. 半田	支柱	11.9	13.4	23.6	19.4	26.5	8.4	なし	なし
4. 三会	ベタ	15.3	13.8	23.9	22.3	15.7	7.6	なし	なし

※ 栄養塩の期待値は7.0 μg-at/L以上です。

※ アカ、ツボ：なし「なし」、軽度「+」、中度「++」、重症（流出前）「+++」

●主な植物プランクトン（単位：細胞/mL）

植物プランクトン （優占種）	小型珪藻		大型珪藻	
	キートセロス属	レプトシリンドラス属	リゾソレニア属	コシノディスカス属
1. 神代	8	2	10	
2. 仲よし下	20		15	
3. 半田			5	
4. 三会	10		4	12

●調査結果概要

- ・水温は、支柱8.7℃～11.9℃、ベタ15.1～15.3℃。海水比重(σ_{15})は、21.3～23.9。
- ・栄養塩は、18.3～40.6 $\mu\text{g-at/L}$ で、4観測点全てでノリ養殖における期待値7.0 $\mu\text{g-at/L}$ を上回りました。
- ・植物プランクトンは、リゾソニア属・コシノデイスカス属・キートセロス属・レプトシリントラス属が確認されました。
- ・あかぐされ病及び壺状菌病は確認されませんでした。

2. 赤潮発生状況

- 佐賀県：赤潮は確認されませんでした。(12月24日)
- 福岡県：赤潮は確認されませんでした。(12月22日)
- 熊本県：珪藻類(スケルトネマ属) 最高12,000細胞/ml (12月24日)

3. 他県の情報

- 佐賀県：現在、摘採が行われています。

アカは、調査点20点中12点(顕微鏡レベル5点、肉眼視レベル7点)で確認されました。

ツボは確認されませんでした。

色落ちは、20点中3点で確認されました。(12月24日)

- 福岡県：現在、2～3回目の摘採が行われています。

葉長は最大22cm、最大葉長の平均は約15cm でした。

アカは17調査点で確認され、重度が8点、中度が4点、軽度が5点でした。

ツボの感染は確認されませんでした。

色落ちは11調査点で確認され、重度が2点、中度が2点、軽度が7点でした。

(12月22日)

- 熊本県：支柱漁場で2回摘みに入り、ベタ漁場で3回摘みに入っています。

アカを1地点、顕微鏡サイズで初認しました。また、ツボは未確認でした。(12月23日)

4. 本県の情報

- 現在、摘採作業が行われています。

アカ、ツボの感染は確認されませんでした。

- ノリ網の検鏡結果

調査した4地点で、病害は確認されませんでした。

一部、死細胞が確認されました、また、成熟した葉体もありました。

付着珪藻はリクモフォラ、メロシラとタビュラリアが確認され、リクモフォラが多く見られました。